

[主な講師一覧]

創設者・理事・事務局長	鬼丸 昌也 (おにまる まさや)	
対象	行政 / 企業 / 団体 など	
内容	人財育成 / キャリア教育 など	
テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 支援の現場から学んだ、ひと・チーム・社会の変え方 ○ 平和をつくる仕事をする ～地雷や子ども兵問題に取り組んで～ ○ ぼくは13歳 職業、兵士 ～ウガンダの子ども兵から教わったこと～ など 	
ご予算	30万円	

[プロフィール]

1979年、福岡県生まれ。立命館大学法學部卒。高校在学中にアリヤラトネ博士（アルボダヤ運動創始者／スリランカ）と出逢い、「すべての人に未来をつくりだす能力がある」と教えられる。2001年、初めてカンボジアを訪れ、地雷被害の現状を知り、「すべての活動はまず『伝える』ことから」と講演活動を始める。同年10月、大学在学中に「全ての生命が安心して生活できる社会の実現」をめざす「テラ・ルネッサンス」を設立。2002年、(社)日本青年会議所人間力大賞受賞。地雷、子ども兵や平和問題を伝える講演活動は、学校、企業、行政などで年100回以上。遠い国の話を身近に感じさせ、一人ひとりに未来をつくる能力があると訴えかける講演に共感が広がっている。

[著書]
『ぼくは13歳 職業、兵士』『こうして僕は世界を変えるために一步を踏み出した』『僕が学んだゼロから始める世界の変え方』『平和をつくる仕事をする』

[講演実績]
株式会社FISソリューションズ／株式会社宿力／オムロン株式会社／富士通株式会社／公益資本主義推進協議会／公益財団法人船井幸雄記念館／熊本県庁／人事院公務員研修所／沖縄自治研修所／公益財団法人総合健康推進財團など

啓発事業部 講演企画・支援連携 担当

栗田 佳典 (くりた よしのり)



対象	行政 / 企業 / 教育機関 など	
内容	人権 / 國際協力 / キャリア教育 / SDGs	
テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 私たちの生活から平和を考える ～今、世界で起こっていること～ ○ 私の仕事はNGO職員 ～国際協力で働くということ～ ○ スマホが子ども兵を生み出す? ～SDGsカードゲームで考えよう、世界との繋がり～ 	
ご予算	5万円～	

シニアスピーカー（上級講師）

中熊 賢 (なかぐま まさる)



対象	企業 / 団体 / 行政	
内容	人財育成 / SDGs など	
テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ○ ウガンダの子ども兵の問題を知り、世界のつながりを考える ○ スマホが子ども兵を生み出す? ～SDGsカードゲームで考えよう、世界との繋がり～ ○ 元子ども兵が語る夢を聞き、人間の生きる力、夢を語る力を感じる 	
ご予算	5万円～	

[プロフィール]

1959年、東京都生まれ。早稲田大学政治経済学部卒。大学卒業後、1982年に東京海上火災保険株式会社（当時）に入社し、損害サービス部門に従事。事故を起こされたお客様や事故に遭われた方々の気持ちに寄り添い、保険という側面から元の生活に戻られるまでのサポートを実施してきた。2013年より人材育成、組織開発を専門に行うグループ会社に移り、社員研修の講師を担当。2019年12月に退職するまで延べ1万人を超える受講生に研修を実施した。2009年にテラ・ルネッサンス創設者鬼丸昌也の講演を聴いて感銘を受け、それ以来テラ・ルネッサンスの支援を続けている。これまでにウガンダ、カンボジア、ラオスを訪問。ウガンダでは2010年から3年ごとに訪れ、元子ども兵が夢を語る場作りを行っている。2018年からシニアスピーカーという立場で子ども兵の問題を中心に研修や講演を担当している。

[ご予算]
*1日・半日・2時間のいずれかで対応し、ご予算は5万円から時間に応じて変動します。

... SDGsカードゲーム資格所有

[主な講師一覧]

理事長・海外事業部長	小川 真吾 (おがわ しんご)	
対象	企業 / 教育機関 / 國際協力団体 など	
内容	アフリカ事業紹介 / 人財育成 など	
テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ○ ぼくらのアフリカに戦争がなくならないのはなぜ? ○ 人が離くチームを目指して ～アフリカで学んだスタッフの採用・育成・チームビルディング～ など 	
ご予算	15万円（日本帰国時に可能な限り承ります）	

[プロフィール]

1979年、福岡県生まれ。立命館大学法學部卒。高校在学中にアリヤラトネ博士（アルボダヤ運動創始者／スリランカ）と出逢い、「すべての人に未来をつくりだす能力がある」と教えられる。2001年、初めてカンボジアを訪れ、地雷被害の現状を知り、「すべての活動はまず『伝える』ことから」と講演活動を始める。同年10月、大学在学中に「全ての生命が安心して生活できる社会の実現」をめざす「テラ・ルネッサンス」を設立。2002年、(社)日本青年会議所人間力大賞受賞。地雷、子ども兵や平和問題を伝える講演活動は、学校、企業、行政などで年100回以上。遠い国の話を身近に感じさせ、一人ひとりに未来をつくる能力があると訴えかける講演に共感が広がっている。

[著書]
『ぼくは13歳 職業、兵士』『こうして僕は世界を変えるために一步を踏み出した』『僕が学んだゼロから始める世界の変え方』『平和をつくる仕事をする』

[講演実績]
株式会社FISソリューションズ／株式会社宿力／オムロン株式会社／富士通株式会社／公益資本主義推進協議会／公益財団法人船井幸雄記念館／熊本県庁／人事院公務員研修所／沖縄自治研修所／公益財団法人総合健康推進財團など

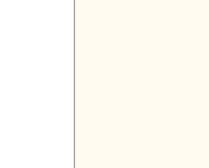
啓発事業部 法人連携 担当

藤森 みな美 (ふじもり みなみ)



対象	企業 / 団体 / 教育機関 など	
内容	国際協力 / キャリア教育 / SDGs など	
テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 國際協力概論 ～日本の国際協力の歴史とテラ・ルネッサンス～ ○ スマホが子ども兵を生み出す? ～SDGsカードゲームで考えよう、世界との繋がり～ など 	
ご予算	3万円	

海外駐在スタッフ（日本帰国時に可能な限り承ります）

江角 泰	カンボジア駐在	
鈴鹿 達二郎	ウガンダ駐在 *青年海外協力隊出身	
古岡 蘭	ブルンジ駐在 *青年海外協力隊出身	
テーマ	<ul style="list-style-type: none"> 江角 ○ カンボジアやラオスの地雷・不発弾問題 など 鈴鹿 ○ ウガンダの元子ども兵、南スーダン難民問題 など 古岡 ○ ブルンジの紛争 など 	

テラ・ルネッサンスのインター（研修生）が、クラスや学年集会などで講演会を行うこともできます。

テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ○ ウガンダの子ども兵について ○ カンボジアと地雷など 例えは… 4クラスに対して、4人のインターが同時に授業するということも可能です。 	
ご予算	要相談（関西圏に限り承ります）	

[講演実績]
京都市立向島東中学校/京都市立大宅中学校など

講演・イベントのお申込みは、下記までお問い合わせください。

オンライン講演会の開催も
ぜひご相談ください！

●講演時間、テーマはご要望に応じて調整いたします。
●ご予算に記載されている金額は目安です。
具体的な費用や内容についてなど、お気軽にご相談ください。お問い合わせは右記の受付窓口までご連絡ください。

<ホームページから：QRコード読みでも閲覧できます>
<http://www.terra-r.jp/lecture.html>

075-741-8786 (受付時間：月 - 金 10:30-18:00)







世界の学びが、生きてくる テラ・ルネッサンスの講演・研修



Terra Renaissance
認定NPO法人 テラ・ルネッサンス

ひとり一人に未来をつくる力がある

〒600-8191 京都市下京区五条高倉堀町21番地 jimukinoueda bldg. 403号室

電話：075-741-8786 FAX: 075-741-7965 メール：contact@terra-r.jp



紛争や問題の原因を正しく見つめていると その解決方法がわかってきた

テラ・ルネッサンス 創設者・理事 鬼丸昌也

アジアやアフリカ、支援の現場で得た様々な経験や、紛争に関する事実を伝え、争いのない社会をつくるために「私たちに何ができるのか」を考えいただける機会を提供しています。小学校から大学における講義、行政の国際理解研修、企業の社員研修など、支援の現場で得られた様々なデータと体験をもとに日本各地で講演会を実施。「わかりやすい」「自分にできることから始めたい」など、多くの方にご好評いただいているます。

「人は、変わることができる」

講演を聞き、子ども兵の存在を知ってショックを受けた主婦の方が、ある行動を起こしてくださいました。携帯電話などに使われるレアメタルのタンタル鉱石が、コンゴで紛争の原因になり子ども兵を生んでいると知り、「部品の産地を調べてほしい、そしてコンゴ産のタンタル鉱石を使わないでほしい」と、携帯電話会社やメーカーにハガキを書いたのです。一枚一枚、心を込めて書いたハガキに、ほとんどの会社が誠実に対応し、調査して返事をくれました。その結果、日本ではタンタル鉱石は供給の不安定なコンゴからではなく、カナダやオーストラリアから輸入していることがわかりました。これは、私たちも知らない事実でした。



「私たちは微力だが、無力ではない」

講演を聞いた子どもたちも、「自分たちに何ができるだろう?」と考え、行動を起こしてくれます。ある中学校では、テラ・ルネッサンスが取り組む「めぐるプロジェクト(回収支援事業)」を知り、生徒会が中心となって、「小さな力が大きな力になる」をスローガンに、書き損じはがきを集めてくれました。その数、なんと854枚。集まったはがきは換金し、アジアやアフリカでの活動に大切に使わせていただいているです。

「世界を変えるなんて大げさだ」「自分にできるわけがない」と思うかもしれません。でも、今の自分にできることを、無理をせずに始められること。そんな小さな一歩を踏み出しがが、自分や周囲を変え、世界を変えていきます。

“事実を知ること”それが変化への第一歩です。

テラ・ルネッサンスの講演・研修という方法を活用してみませんか?

講演主催・参加者からの声

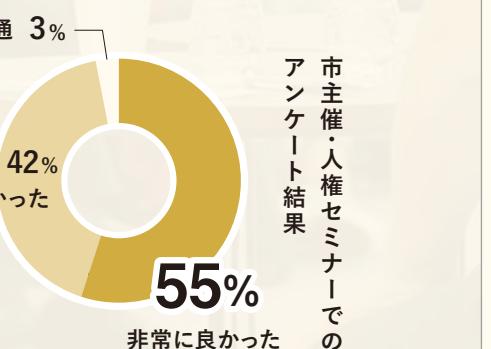
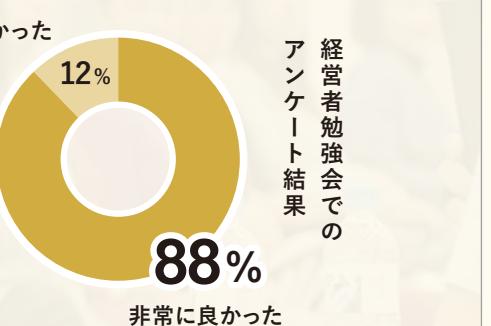
感動しました。そして自分に、また、自社で何ができるか考えました。
【経営者】

周りの人達に話してまいります。わずかずつでも、意識の変革がなされ、大きなうねりになりますように。
【専業主婦／主夫】

周囲の方々の共感を多く得て、そのエネルギーをも巻き込んで進められていることが素晴らしいと思いました。
【会社員】

「働くこと自体が人の役に立つ素晴らしいこと」という言葉を仕事を通して従業員に伝えていきます。
【経営者】

お話を聞いて、自分の長所を知ることと、今たくさんチャレンジをすることが大切だと思いました。
【学生】



私たちも、テラ・ルネッサンスの講演をオススメします



高矢 和馬さん

京都府立西舞鶴高等学校



大久保 寛司さん

人と経営研究所 所長

人権教育の一環として、本校の1年生280名を対象に、栗田さんに御講演いただきました。講演後には、生徒たちからの反響あまり、予定時間ははるかに過ぎて質問攻めにしてしまうという結果に。普段使っているスマホの材料にも関わる途上国で、自分と年齢の変わらぬ子どもが「子ども兵」として生きているという現実は、生徒たちのもつ認識を強く揺さぶりました。「一人ひとりの力は微力だが、無力ではない」という栗田さんの言葉に励まされ、前向きにチャレンジし、世界を変えようと動き出す生徒が、少しずつ増えています。

受賞歴

一般社団法人倫理研究所地球倫理推進賞(2009) / 独立行政法人国際交流基金地球市民賞(2012) / 公益財団法人京都オムロン地域協力基金ヒューマンかぎぐるま賞(2014) / 自由都市・埠和平貢献賞(2014) / 公益財団法人社会貢献支援財団社会貢献者表彰(2015) / 第2回「これからの1000年を妨ぐ企業認定」の認定企業(2017) / 認定NPO法人 国際協力NGOセンター(JANIC) NGO組織力強化大賞 払い手育成部門賞(2017) / 一般社団法人企業価値協会「企業価値認定」の認定団体(2018)

2019年度・講演実績 163回
創設から2019年度まで、1,968回の講演を実施。165,546人に対して、啓発の機会をつくってきました。

講演では、様々なコンテンツをご用意しています

◎ カードゲーム「2030 SDGs」体験

SDGs(持続可能な開発目標)とは、2015年に国連サミットで採択された2030年まで国連加盟国193カ国が達成を目指す目標です。

カードゲーム「2030SDGs」は17のSDGsを2030年の達成までの道のりを疑似体験するゲームです。ゲームを通して、SDGsの本質や経済・社会・自然の相互関係を楽しみながら理解することができます。参加人数は最小5人から50人程度です。ゲームの説明・実施、ゲーム後の解説と振り返りで最短2時間から、通常は3時間程度でプレイ可能です。(小・中学生向けのカードキットもご用意しています。)



* SDGsとは2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された17の開発目標です。SDGsはミレニアム開発目標(MDGs)の後継として、採択されました。SDGsは発展途上国のみならず、先進国とともに取り組む普遍的な目標です。

【こんな方にオススメ】

- ・社内のSDGs理解向上を目的にした研修に
- ・ゼミや授業で楽しくSDGsを学ぶ機会に(高校生以上推奨)

◎ ペーパービーズ制作体験

～紙から生まれるビーズ作りで、アフリカに思いを馳せる～

ウガンダの元子ども兵社会復帰支援プロジェクトにおいて、職業訓練の一環として行っているペーパービーズを使ってプレスレット作りを体験できます。ビーズを最初から制作する場合は40分(早い方は30分)、既に完成したビーズを使ってプレスレットを作成する場合は15分程度です。その前後に子ども兵の課題について講演を行うプログラムです。(近畿地方限定)



親子で一緒に参加可能!長期休暇の宿題などにもオススメです。

講演のお申込みで、よくあるご質問

Q. 予算集めが難しそうですが、予算の相談は可能ですか?

A. はい、可能です。まずはお気軽にご相談ください。

Q. 講演の時間や内容の目安はありますか?

A. 30分でも90分でもご希望に合わせて調整いたします。

Q. 夜間や土日に講演をお願いすることはできますか?

A. はい、可能です。

Q. シニアスピーカー(上級講師)とはなんですか?

A. シニアスピーカー(上級講師)とはテラ・ルネッサンスから公認を受けた認定講師です。もし、興味がありましたら、事務局までご連絡ください。

Q. キャンセル料はかかりますか?

A. 講演申込みが確定後、主催者様のご都合により講演をキャンセルされる場合は、以下の通りキャンセル料をいただきます。講師が現地入りしている場合はキャンセル料に加え、往復の交通費を実費でいただきます。また、宿泊を伴う場合はその実費を、開催中止に伴い宿泊もキャンセルする場合はそのキャンセル料をご負担いただきます。

キャンセル料	講演会当日	講師料の100%
	7日前～講演会前日	講師料の60%
	8日前～14日前	講師料の30%

* なお、インフルエンザ等感染症の流行や自然災害により講演会を中止される場合、キャンセル料金については個別事情を考慮して協議させていただきます。